

Press Release

令和 7（2025）年 1 月 21 日

文化財防火デーに合わせて

国宝 善福院釈迦堂で消防訓練を実施します

海南市消防本部（海南市日方 1294-13 消防長：山田量也）は、国宝である善福院釈迦堂（下津町梅田 271 番地）で消防訓練を実施します。

今回の訓練は、国が定めた「文化財防火デー※」に合わせて実施するもので、市民の文化財愛護及び防火意識の高揚を図り、消防関係機関相互の連携を強化することを目的としています。

※文化財防火デー：昭和 24 年 1 月 26 日、現存する世界最古の木造建造物である法隆寺（奈良県斑鳩町）の金堂が炎上し、壁画が焼損したことに因み、国はこの日を「文化財防火デー」と定め、毎年全国的に、文化財を火災から守る防火運動が展開されています。

開催概要

日時：1 月 28 日(火) 9 時 30 分～10 時 30 分 （小雨決行）

※荒天等で中止の場合は 7 時 30 分に態度決定を行います。

場所：善福院（海南市下津町梅田 271 番地）

参加機関：海南市教育委員会、善福院釈迦堂関係者、海南市消防本部、海南市消防団

内容：①住職による消防への火災通報訓練

②寺関係者による重要物品等の搬出訓練

③寺関係者及び地区住民による消防用設備を使用した火災防御訓練

④消防隊による現地指揮本部の設置及び火災防御訓練

国宝 善福院釈迦堂

善福院釈迦堂は建保 2 年（1214 年）に栄西禅師によって創設されたとされる廣福禅寺五ヶ院の一つです。現在の建物は、嘉暦 2 年（1327 年）の建立で、鎌倉時代の禅宗様建築の中で最も古い建物としては、この善福院釈迦堂と山口県下関市の功山寺仏殿しか現存しておらず、非常に貴重な文化財です。



〈善福院釈迦堂〉



〈昨年の訓練の様子（琴ノ浦温山荘園）〉

本件に関するメディアからの問い合わせ先

海南市消防本部 警防課（担当：壬生）

〒642-0002

和歌山県海南市日方 1294-13

TEL：073-483-8713

リリース配信元

海南市総務部シティプロモーション課

〒642-8501 和歌山県海南市南赤坂 11

TEL：073-483-8408 FAX：073-482-0099

E-mail: cp@city.kainan.lg.jp